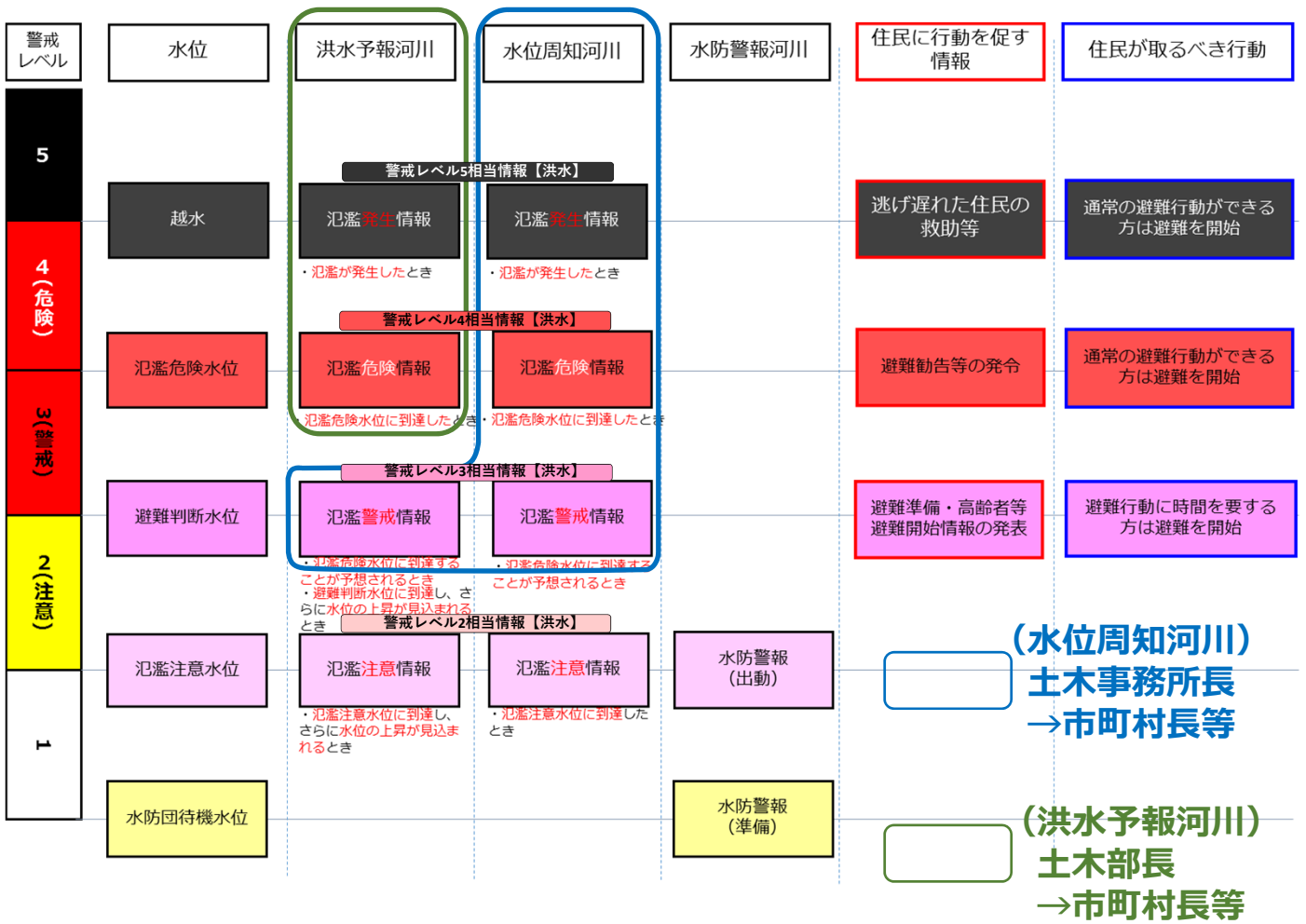


- 宮城県では、洪水予報及び水位周知河川に対し、台風の接近・上陸に伴う洪水を参考対象とした「**みやぎ水害タイムライン**」を作成し、平成29年6月より運用を開始しております。
- みやぎ水害タイムライン**とは、災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、水象情報に応じ「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理したものです。
- ホットライン**とは、タイムラインに基づき河川管理者から市町村長へ水位情報等を直接提供することにより、市町村長の避難勧告発令等の迅速な判断が可能となるよう支援することを目的に構築しました。
- 平成30年7月豪雨を教訓とし、改定された「**避難勧告等に関するガイドライン**」では、市町村の避難勧告に付された「警戒レベル」と河川管理者等が発信する情報を「**警戒レベル相当情報**」と関係が明確化されました。
- そのため、現在運用しているホットライン・タイムラインについても「警戒レベル相当情報」の記述を追加し、防災情報と避難行動との関係性を明確化します。
- 令和2年度から、ダムにおけるタイムラインの運用を開始します。
- ダムの異常洪水時防災操作または非常用洪水吐からの越流の際に、ダムの洪水調節状況の提供を行います。

警戒レベル	住民が取るべき行動	住民に行動を促す情報		住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる情報 (警戒レベル相当情報)		
		避難情報等	洪水に関する情報		土砂災害に関する情報	
			水位情報がある場合	水位情報がない場合		
警戒レベル5	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。	災害発生情報※1 ※1可能な範囲で発令	氾濫発生情報	(大雨特別警報(浸水害))※3	(大雨特別警報(土砂災害))※3	
警戒レベル4	・指定緊急避難場所等への立退き避難を基本とする避難行動をとる。 ・災害が発生するおそれが極めて高い状況等となっており、緊急に避難する。	・避難勧告 ・避難指示(緊急)※2 ※2緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令	氾濫危険情報	・洪水警報の危険度分布(非常に危険)	・土砂災害警戒情報 ・土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険) ・土砂災害に関するメッシュ情報(極めて危険)※4	
警戒レベル3	高齢者等は立退き避難する。その他の者は立退き避難の準備をし、自発的に避難する。	避難準備・高齢者等避難開始	氾濫警戒情報	・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布(警戒)	・大雨警報(土砂災害) ・土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)	
警戒レベル2	避難に備え自らの避難行動を確認する。	洪水注意報 大雨注意報	氾濫注意情報	・洪水警報の危険度分布(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	
警戒レベル1	災害への心構えを高める。	警報級の可能性				

# ホットライン・みやぎ水害タイムラインについて

## 避難行動と防災情報（河川水位）との関係性



## ○気仙沼・南三陸圏域におけるホットライン構築状況

河川名		氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	氾濫発生
大川	水位周知		○	○	○
鹿折川	水位周知		○	○	○
避難情報の目安		(水防団出動)	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示 (緊急)

※氾濫注意水位は、水防団出動判断の目安となります。

# ホットライン・みやぎ水害（ダム）タイムラインについて

## ○気仙沼・南三陸圏域におけるダムホットライン構築状況

管轄ダム総合事務所	ダム名	河川名	対象市町村	洪水時最高水位（サーチャージ水位）
気仙沼土木事務所	払川ダム	伊里前川	南三陸町	EL130.90m

